

概要版

石狩市教育プラン

(計画期間：令和7年度～令和11年度)

この計画は、教育基本法第17条第2項に規定される「地方公共団体における教育の振興のための施策に関する基本的な計画」として位置付けられ、「自立の精神、主体性と協働意識を持った市民を育む」こと、「夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育む」ことを理念とし、本市が目指す教育の目標や方向性を明確にし、計画的に教育施策の推進を図るものとします。

計画の期間は、令和7年度から令和11年度までの5年間です。

パブリックコメント（意見募集）

●募集期間

令和6年12月16日（月）～令和7年1月17日（金）

●本編の閲覧

学校教育部総務企画課（市役所4階）、市役所情報公開コーナー、両支所学校教育課

教育プランの策定について

石狩市教育委員会は、「自ら学ぶ意欲をもって、主体的に社会に関わり、新しい時代を生きる力を育てる」「思いやりと豊かな心・健やかな体をもって、多様な人々と共に支え合う人を育てる」「ふるさとへの愛着をもち、幅広い視野で新しい価値を創造し、活躍する人を育てる」の3つの柱を設定した、石狩市教育プラン（令和2年度～令和6年度）を策定し、市民や市内小中学校、市部局などと一体となって、本市教育を推進してきました。

このたび策定する新たな石狩市教育プラン（以下「プラン」という）においても、これまでの教育理念を継承しつつ、劇的に変化する社会情勢に対し、市民一人一人が社会課題を主体的に解決できる力を持ち、活力ある地域社会を創り出していくことができるように、本市が目指す教育の理念や方向性を明確にし、計画的に教育施策の推進を図るものとします。

現状・課題を踏まえ本市が目指す基本理念

市の教育の現状・課題

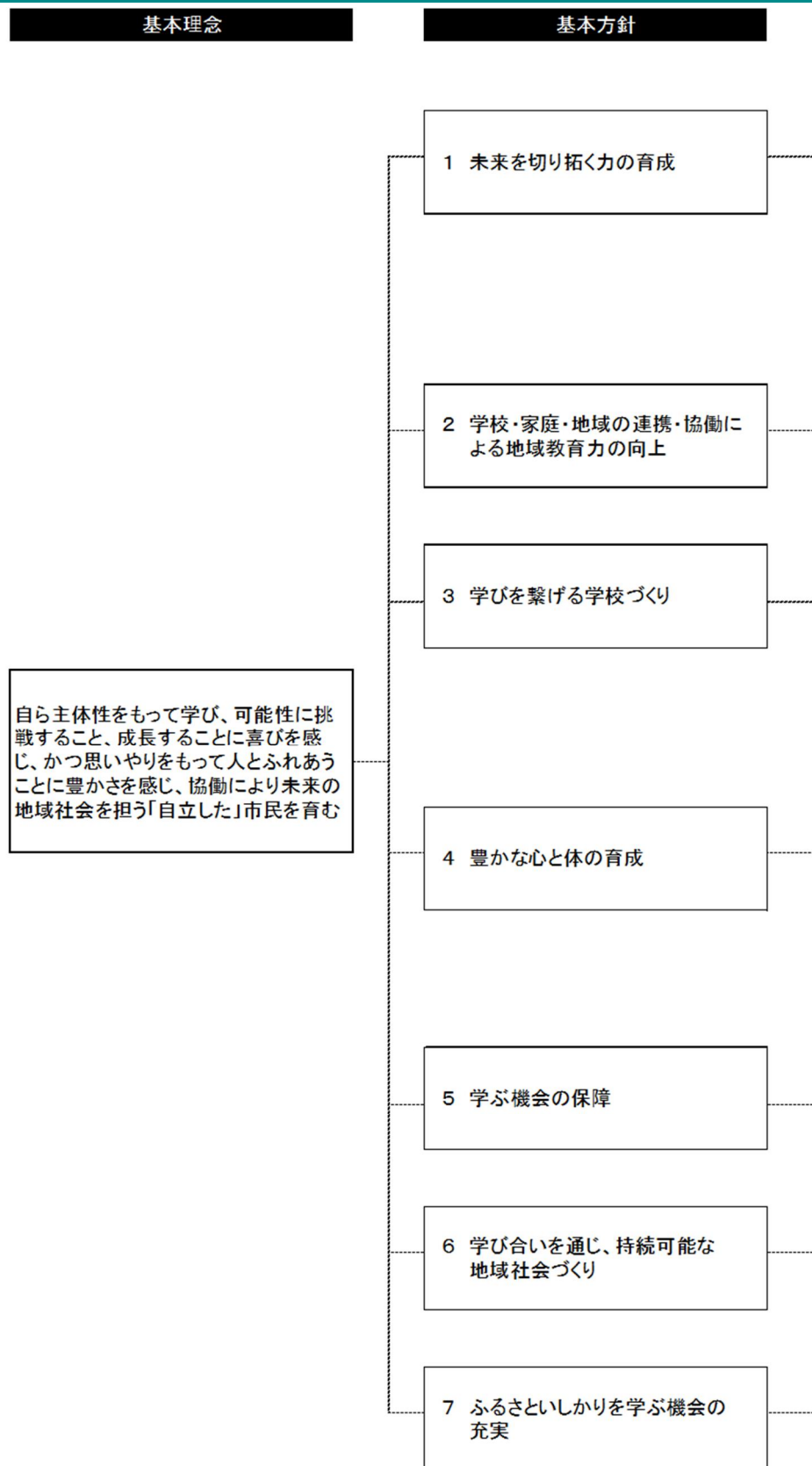
- ・学力の状況が全国平均を下回っている
- ・特別支援教育のニーズが高まっている
- ・学校施設の老朽化が進んでいる
- ・いじめ、不登校が増加傾向にある
- ・規則正しい生活習慣が定着していない
- ・リカレント教育が求められている
- ・幅広い年代のデジタル社会への対応
- ・若年層の社会参画が乏しい
- ・芸術・文化活動の振興、図書館サービスの向上、文化財保存の環境整備

自己肯定感・幸福感の向上や、他者を尊重し、協働しながら社会を発展させる資質を育てることがこれまで以上に必要とされており、ウェルビーイングの向上が重視されています。

基本理念

自ら主体性をもって学び、可能性に挑戦すること、成長することに喜びを感じ、
かつ思いやりをもって人とふれあうことに豊かさを感じ、
協働により未来の地域社会を担う「自立した」市民を育む

プランの体系【1つの基本理念と7つの基本方針に基づく28の施策項目】



	施 策	ページ
	1 確かな学力の育成・新しい時代に必要となる資質・能力の育成	16
	2 幼児教育との連携	16
	3 外国後教育の充実	17
	4 探究的な学習の充実	17
	5 教育の情報化	18
	6 キャリア教育の充実	19
	7 石狩市ならではの教育の推進	19
	8 家庭教育支援の充実	20
	9 学びのセーフティネットの構築	20
	10 学校・地域の連携・協働	21
	11 学校施設・設備の整備	22
	12 安全・安心な学校教育環境の整備	22
	13 学びの連携・接続の推進	23
	14 学校運営の改善	23
	15 部活動の地域移行・地域連携	24
	16 こどもの権利・利益の擁護、人権教育・道徳教育の推進	25
	17 体験活動・交流活動の充実	25
	18 読書活動の推進	26
	19 健康・食育の推進	26
	20 体力・運動能力の向上	27
	21 インクルーシブ教育の充実	28
	22 学びのセーフティネットの構築(再掲)	28
	23 いじめ防止や不登校児童生徒への支援	28
	24 生涯学習の推進	30
	25 芸術文化活動の推進	30
	26 図書館サービスの充実	31
	27 ふるさとを学ぶ機会の充実	32
	28 文化・自然遺産の保護・保存・活用の推進	32

方針1 未来を切り拓く力の育成

施策項目	具体的な取組
施策1 確かな学力の育成・新しい時代に必要となる資質・能力の育成	・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 ・エキスパートサポーター等の活用による「少人数指導による個に応じた指導」 ・「担当教員と連携した指導（ＴＴ等）」の充実 ・個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ・ＡＩドリルなどの家庭学習への活用 ・教員の研修の充実
施策2 幼児教育との連携	・小学校入学時の生活科を中心とした「スタートカリキュラム」による切れ目ない支援の充実 ・幼小の円滑な接続に向けた幼小連携 ・「家庭教育チャンネル」を通じた家庭教育講座の実施
施策3 外国語教育の充実	・ＡＬＴ（外国語指導助手）による生きた外国語を学ぶ機会の充実やＩＣＴの有効活用 ・外国語授業の指導力向上のための研修等の充実 ・外国語のデジタル教科書の活用
施策4 探究的な学習の充実	・日常生活等から問題を見出す活動を促す授業（総合的学習など） ・習得・活用・探究という学びの過程を重視した授業改善の推進 ・必要なデータを収集・分析し、課題を解決する能力の育成 ・図書館を使った調べる学習
施策5 教育の情報化	・デジタル教材の充実 ・ＩＣＴ支援員による授業支援 ・ＩＣＴ環境の整備 ・教員のＩＣＴ機器活用能力の向上 ・１人１台端末の効果的な活用 ・情報リテラシーの習得
施策6 キャリア教育の充実	・「キャリアパスポート」などを活用し、小学校から中学校まで発達段階を通じた体系的かつ系統的なキャリア教育の推進 ・職場体験活動や社会人講話の充実
施策7 石狩市ならではの教育の推進	・小中学校での手話出前講座の実施 ・脱炭素社会に向けた、再生可能エネルギー（風力、太陽光など）やそれを活用した施設（データセンター、発電所など）を学ぶ環境教育の推進 ・石狩の豊かな自然環境を学ぶ環境教育の推進

方針2 学校・家庭・地域の連携・協働による地域教育力の向上

施策項目	具体的な取組
施策8 家庭教育支援の充実	・家庭児童相談員等の配置 ・「家庭教育チャンネル」を通じた家庭教育講座の実施（再掲） ・「生活リズムチェックシート」の推進 ・家庭でのＡＩドリル活用 ・朝食摂取率の向上に向けた啓発 ・放課後児童クラブのWi-Fi環境の整備 ・スマートフォン依存対策の実施
施策9 学びのセーフティネットの構築	・教育（スクールソーシャルワーカー）と福祉（家庭生活支援相談員）による連携 ・放課後学習支援、こども食堂等の児童生徒の学び・生活改善支援 ・教育支援センター「ふらっとくらぶ」の運営、校内教育支援センターの設置 ・就学援助制度、奨学金制度による経済的支援 ・ヤングケアラーに関する情報連携

施策10 学校・地域の連携・協働	・コミュニティ・スクールによる地域と連携した学校運営 ・地域学校協働活動の推進 ・あい風寺子屋教室の実施
----------------------------	--

方針3 学びを繋げる学校づくり

施策項目	具体的な取組
施策 11 学校施設・設備の整備	・普通教室、職員室等へのエアコン整備 ・老朽化施設の計画的な改修・整備 ・教材教具設備・備品の整備 ・ICT環境の整備（再掲）
施策 12 安全・安心な学校教育環境の整備	・危機管理マニュアルの整備及び適切な運用と訓練の実施 ・情報セキュリティの適正な運用と教職員研修の実施 ・通学路交通安全プログラムに基づく、点検・対策の実施 ・普通教室、職員室等へのエアコン整備（再掲） ・交通安全教室の実施 ・災害を想定した避難訓練の実施
施策13 学びの連携・接続の推進	・認定こども園での就学前保護者説明会の実施 ・保護者の幼児教育・保育等の選択の支援（子育てコンシェルジュの配置） ・小学校入学時の生活科を中心とした「スタートカリキュラム」による切れ目ない支援の充実（再掲） ・中一ギャップの解消を目指した小中の連携・一貫教育の推進 ・校内研修への学校間の相互参加 ・中学校区における「小中連携の日」の実施 ・NPO、企業、スポーツ・文化団体、福祉機関等との連携 ・職業体験活動や社会人講話の充実
施策14 学校運営の改善	・指導主事による学校訪問、ヒアリングの実施 ・「石狩市立学校における働き方推進計画」の適切な改定と実施 ・働き方改革の視点を取り入れた「学校経営方針」や「重点目標」の設定 ・校務DXの推進
施策15 部活動の地域移行・地域連携	・こどもたちがスポーツや文化芸術活動を親しむことができる環境整備に向けた、部活動指導員の配置などによる部活動の地域移行・地域連携の推進

方針4 豊かな心と体の育成

施策項目	具体的な取組
施策 16 こどもの権利・利益の擁護、人権教育・道徳教育の推進	・こどもの権利について学ぶ授業の実施 ・こどもの権利について学ぶ教職員研修の実施 ・学校活動における児童生徒の意見を反映した取組の推進 ・校則見直し、児童会・生徒会活動の充実 ・こどもの意見表明の機会の確保 ・自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、「特別の教科道徳」を要とする道徳教育の推進
施策 17 体験活動・交流活動の充実	・奨励プログラムの活用（環境・人権・平和・国際） ・地域・企業・青少年団体・学校等の連携により、自然体験活動や集団宿泊体験活動など様々な体験活動の充実 ・地域学校協働活動、あい風寺子屋教室など地域交流や体験学習の充実 ・児童館を拠点とする、こどもが主体的に取り組む体験活動の充実 ・パートナーズクールや小中間交流の効果的な活用
施策18 読書活動の推進	・授業での市民図書館、学校図書館、学校司書の活用 ・学校図書館の「学習・情報センター」機能の強化 ・図書館を使った調べる学習コンクールの実施 ・ブックスタート、読み聞かせなど発達段階に応じた読書習慣を育む取組

施策19 健康・食育の推進	・関係機関と連携した健康教育の充実（薬物乱用防止、がん教育、メンタルヘルス、運動習慣等生活リズムの改善） ・「家庭教育チャンネル」を通じた家庭教育講座の実施（再掲） ・「生活リズムチェックシート」の推進（再掲） ・学校給食「いしかりデー」の実施 ・「食に関する指導」の充実 ・朝食摂取率の向上に向けた啓発（再掲） ・フッ化物洗口の実施
施策20 体力・運動能力の向上	・1校1プランの実施による体力の育成 ・放課後の運動奨励、部活動指導の充実（地域連携・移行、外部指導者の活用） ・地域学校協働活動（放課後すこやかスポーツ教室）の実施

方針5 学ぶ機会の保障

施策項目	具体的な取組
施策21 インクルーシブ教育の充実	・認定こども園・学校・関係機関との連携による教育相談の充実 ・障がいのある児童生徒一人一人の教育ニーズに応じた環境整備 ・医療的ケア児受け入れ体制の充実 ・教育支援員の活用 ・外国人学習指導員の確保 ・通級指導教室の設置 ・特別支援教育に関わる教員等の専門性の向上
施策22 学びのセーフティネットの構築（再掲）	・教育（スクールソーシャルワーカー）と福祉（家庭生活支援相談員）による連携 ・放課後学習支援、こども食堂等の児童生徒の学び・生活改善支援 ・教育支援センター「ふらっとくらぶ」の運営、校内教育支援センターの設置 ・就学援助制度、奨学金制度による経済的支援 ・ヤングケアラーに関する情報連携
施策23 いじめ防止や不登校児童生徒への支援	・人権教育・道徳教育の推進のためのCAP事業の実施 ・いじめ対応ガイドブック・支援ツール「コンパス」の活用 ・不登校対策「COCOLOプラン」の実践 ・教育支援センター「ふらっとくらぶ」の運営、校内教育支援センターの設置（再掲） ・「SOSの出し方に関する教育」の推進 ・Q-Uの実施・活用 ・発達支持的生徒指導の推進

方針6 学び合いを通じ、持続可能な地域社会づくり

施策項目	具体的な取組
施策24 生涯学習の推進	・全ての人々が、地域において世代を超えて互いに交流しながら、生きがいとともに創り、高め合う「地域共生社会」の実現に向けた取組 ・「いしかり市民カレッジ」「石狩シニアプラザはまなす学園」の推進・支援 ・公民館講座の充実（リカレント教育・デジタルリテラシー講座ほか） ・社会教育主事、社会教育支援スタッフの確保と育成 ・社会教育関係団体等やNPOとの連携 ・社会教育施設等の計画的な整備と施設の特性を活かした有効的な活用 ・ユネスコ活動の支援
施策25 芸術文化活動の推進	・ロビーコンサートや市民図書館等でのコンサート ・俳句のまち いしかり 俳句コンテストの実施 ・市民文化祭開催の支援

	・芸術文化活動への支援 ・「情操プログラム（あい風コンサート・The music）」の開催
施策26 図書館サービスの充実	・地域の歴史や情報を伝える資料の収集・提供 ・図書館司書研修による地域資料活用やレファレンスサービスの充実 ・図書館まつり、科学の祭典など図書館の魅力を発信するイベントの充実 ・地域資料のデジタル化や、北海道立図書館との連携による電子書籍活用 ・こども司書体験

方針7 ふるさといしかりを学ぶ機会の充実

施策項目	具体的な取組
施策 27 ふるさとを学ぶ機会の 充実	・資料館等を活用した学習活動の推進 ・各種テーマ展、体験講座などの開催 ・館NETによる学習機会の提供 ・資料館だより、紀要、いしかりファイルやSNS等の情報発信の充実 ・石狩^{そつしよ}叢書の発刊
施策 28 文化・自然遺産の保護・ 保存・活用の推進	・新たな市指定文化財の指定 ・歴史的価値のある文化資料の修復・公開 ・文化財、標本等の保管・収蔵環境の整備 ・旧石狩小学校を展示スペース・収蔵庫として整備するための検討

成果指標【55 項目】

No	指標	単位	令和5年度 (実績)	令和11年度 (目標)
1	CRT標準学力調査において、調査科目全体の 全国平均に対する石狩市の小学校5年生、中 学校2年生の割合	%	小5 91 中2 90	↑
2	CRT標準学力調査において、調査科目全体の 全国平均に対する成績が前年度より良くな った学年数	学年	—	7
3	全国学力・学習状況調査において、授業研究や 事例研究等、実践的な研修をよく行っていると 回答した学校の割合	%	小 90.0 中 85.7 (令和6年度)	↑
4	小学校と認定こども園の合同会議・研修の開催 回数	件	1	↑
5	CRT標準学力調査において、英語の全国平均 に対する石狩市の小学校5年生と中学校2年 生の割合	%	小5 — 中2 91	↑
6	CRT標準学力調査において、英語の全国平均 に対する成績が前年度より良くなった学年数	学年	—	3
7	全国学力・学習状況調査において、「総合的な学 習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め 整理して、調べたことを発表するなどの学習活 動に取り組んでいる」と回答した小学校6年 生、中学校3年生の割合	%	小6 85.3 中3 81.9 (令和6年度)	↑

8	全国学力・学習状況調査において、授業でコンピュータなどのＩＣＴ機器を週３回以上使用していると回答した小学校６年生・中学校３年生の割合	%	小６ 68.9 中３ 67.5 (令和６年度)	100
9	ＡＩドリルの使用満足度において、「思う・やや思う」と回答した児童生徒の割合	%	71	90
10	授業にＩＣＴを活用して指導することができる教員の割合	%	87	90
11	全国学力・学習状況調査において、将来に夢や目標をもっていると回答した小学校６年生・中学校３年生の割合	%	小６ 83.8 中３ 61.1 (令和６年度)	↑
12	職場体験に参加した中学校２年生のうち、「将来の職業を考えるきっかけになった」と感じた割合	%	—	↑
13	手話講習会等を年１回以上実施した学校数	校	16 (令和６年度)	16
14	環境教育などをテーマした講習会等を年１回以上実施した学校数	校	9 (令和６年度)	16
15	全国学力・学習状況調査において、児童生徒に家庭での学習方法等を具体的な例を挙げながら伝えていると回答した学校の割合	%	小 80.0 中 100 (令和６年度)	↑
16	全国学力・学習状況調査において、学校の授業以外に、普段（月～金）１日当たり１時間以上勉強（学習塾や家庭教師によるものを含む）している小学校６年生、中学校３年生の割合	%	小６ 62.5 中３ 55.5 (令和６年度)	↑
17	全国体力・運動能力、運動習慣等調査で学習時間以外のスクリーンタイム１日当たり２時間以内と答えた小学校５年生、中学校２年生の割合	%	小５ 男23.4 女31.6 中２ 男14.6 女17.0	↑
18	スクールソーシャルワーカーが行った相談の延べ件数	件	485	↑
19	家庭生活支援相談員が行った学習支援・家庭生活支援の延べ件数	件	1,142	↑
20	全国学力・学習状況調査において、地域学校協働支援本部事業やコミュニティ・スクールなどの仕組みを活かして、学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの保護者や地域との協働による活動を「よく行っている」と感じている学校の割合	%	小 30.0 中 85.7 (令和６年度)	↑
21	全国学力・学習状況調査において、今住んでいる地域の行事に参加している小学校６年生、中学校３年生の割合	%	小６ 84.4 中３ 69.4 (令和６年度)	↑

22	地域学校協働活動に携わるボランティアの人数	人	1,402	↑
23	普通教室、職員室等にエアコンを整備した学校の割合	%	6.25 (令和6年度)	100
24	情報セキュリティに関する事故・事件の発生件数	件	0	0
25	全国学力・学習状況調査において、近隣の中学校（小学校）と、教育課程に関する情報交換を「よく行った」と思っている学校の割合	%	小 50.0 中 85.7 (令和6年度)	↑
26	職場体験の受入企業登録数	件	170 (令和6年度)	→
27	時間外勤務時間が年間360時間を超える教員の割合	%	49.0	↓
28	部活動指導員を配置している部活動数	件	5 (令和6年度)	↑
29	全国学力・学習状況調査において、「あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いのよさを生かして解決方法を決めている」と回答した小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小6 89.8 中3 82.9 (令和6年度)	↑
30	全国学力・学習状況調査において、自己肯定感や自尊感情が高いと感じている小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小6 82.8 中3 80.5 (令和6年度)	↑
31	あい風寺子屋教室の実施回数	件	24 (令和6年度)	↑
32	児童館での体験活動の実施回数	件	245	↑
33	学校司書配置校の児童一人当たりの平均貸出冊数	冊	37	↑
34	全国体力、運動能力、運動習慣等調査において、睡眠時間について、「8時間以上10時間未満」と答えた小学校5年生と、「7時間以上9時間未満」と答えた中学校2年生の割合	%	小5男 53.0 女 60.9 中2男 52.1 女 42.3	↑
35	全国学力・学習状況調査において、朝食を毎日食べている小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小6 91.0 中3 86.6 (令和6年度)	↑
36	「いしかりデー」の実施回数	件	5 (令和6年度)	→

37	全国体力、運動能力、運動習慣等調査において、体力合計点の全国平均値を50とした場合の小学校5年生、中学校2年生の値	-	小5男 50.3 女 49.9 中2男 49.3 女 46.1	↑
38	全国体力、運動能力、運動習慣等調査において、体育授業以外で週に総運動時間が60分以上と回答した小学校5年生、中学校2年生の割合	%	小5男 90.3 女 86.0 中2男 77.8 女 65.5	↑
39	放課後すこやかスポーツ教室の参加児童数	人	2,069	↑
40	特別支援教育に関する研修受講者延べ人数	人	154	↑
41	全国学力・学習状況調査において、「いじめはどんなことがあってもいけないことだ」と思っている小学校6年生、中学校3年生の割合	%	小6 87.5 中3 85.9 (令和6年度)	↑
42	不登校児童生徒のうち、学校復帰につなげられた人数	人	125	↑
43	市教委や社会教育団体が行った市民向け講座等の開催数	件	93	↑
44	社会教育主事、生涯学習アドバイザー、地域コーディネーターの数	人	12 (令和6年度)	↑
45	いしかり市民カレッジ受講者数	人	1,446	↑
46	市教委が実施する体験活動（情操教育プログラムなど）の回数	件	5 (令和6年度)	↑
47	市教委が主催・共催・後援するコンサート実施回数	件	31	↑
48	市民文化祭の参加者及び入場者数	人	2,310 (令和6年度)	↑
49	地域行政資料の蔵書点数	点	34,036	↑
50	市民図書館（本館）の延べ入館者数	人	188,496	↑
51	レファレンス（調べもの）を受けた件数	件	14,379	↑

52	ふるさと学習に関する講座の開催	件	7 (令和6年度)	↑
53	資料館の延べ入館者数	人	2,773	↑
54	市指定文化財の件数	件	9 ※	↑
55	文化財を活用した展示・講座等の開催	件	3 (令和6年度)	↑

※令和6年度までの市指定文化財の件数

プランの点検・評価について

本プランに盛り込んだ今後5年間で取り組む施策については、毎年度、実施状況、効果、課題等について点検・評価を行い、その結果を翌年度以降の施策の展開に着実に反映させ、教育行政の推進に努めます。

【問合せ先】

石狩市教育委員会 学校教育部 総務企画課
TEL 0133-72-3169 / Fax 0133-75-2276
E-mail soumu-k@city.ishikari.hokkaido.jp

本編（詳細）は、石狩市教育委員会HPからご覧いただけます。
<http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/site/kyouiku/>